



筑波大学 CEGLOC

日本語・日本事情遠隔教育拠点 主催



第12回 日本語教育とICT活用を考える ＜ツール編＞

＜ツール編＞では、コンテンツの開発者などを講師としてお招きし、一部機能などに特化してコンテンツがすぐに使えるようになることをめざしたワークショップ等を行います。

伊藤 秀明（筑波大学）
波多野 博顕（筑波大学）



日本語オンラインテストを触ってみよう
TTBJ（筑波日本語テスト集）の使い方

日本語のオンラインテストを使ったことはありますか。最近では海外にルーツを持つ子どもたちを対象にして、高校などで使用されている事例もあります。

今回は初めて『TTBJ（筑波日本語テスト集）』に触る、もしくはほとんど触ったことがない方を対象に、どんな能力を測っているのか、どのように使えばいいのかをワークショップ形式でご説明したいと思います。筑波大学ではどのように使用しているのかも含めて紹介しながら、実際に参加者のみなさんにテストを体験してもらいたいと思います。

日時：2025年3月21日(金) 14時～16時
開催方法：オンライン（Zoom ミーティング形式）
ブレイクアウトルームによるグループワークを予定

定員：50名(抽選) 参加費：無料

※ 本ツールはウェブ上のコンテンツですが、以下の使用推奨条件があります。
・タブレットやスマートフォンではなく、PCでアクセスすること

参加申込：<https://forms.gle/MrS3VaCnFHPiHcPeA>

抽選結果については、3/14日(金)頃を目途にメールでお知らせいたします。
参加者には開催2日前までにzoomのリンクをお送りいたします。
参加者多数の場合はお申し込みを制限する場合もございます。

お問い合わせ先：[jp-kyoten\(at\)un.tsukuba.ac.jp](mailto:jp-kyoten(at)un.tsukuba.ac.jp)

jp_kyoten



＜参加申込＞

申込締切：3月12日（水）



＜拠点HP＞



筑波大学CEGLOC日本語・日本事情遠隔教育拠点では、
＜理念編＞：じっくり考える講演会、＜ツール編＞：すぐに使えるコンテンツワークショップ
を目的として今後も開催を計画しております。皆様のご参加、お待ちしております。